

1. 科目名 (単位数)	ソーシャルワークⅡ (4単位)		3. 科目番号	SSMP2156
2. 授業担当教員	小金澤 嘉			
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ	5. 開講学期	春期	
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>ソーシャルワークⅡは、ソーシャルワークⅠで学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理などを前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。</p> <p>特に、分野を問わずソーシャルワーク実践に不可欠なソーシャルワークプロセス（相談援助の展開過程）についての理解促進を軸に、その過程において必要とされる面接技術や記録技術、アウトリーチや交渉といった専門知識と技術について学習する。なお、本講義は社会福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。</p>			
8. 学習目標	<p>下記の目標を達成することが期待される</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「相談援助」について理解を深めるとともに、その構造と機能について理解する。</li> <li>2. 人と環境の相互作用について理解する。</li> <li>3. 相談援助における援助関係について理解する。</li> <li>4. 相談援助の展開過程において、各過程の目的、方法（技術）について理解する。</li> <li>5. アウトリーチの目的、方法について理解する。</li> <li>6. 相談援助における面接技術について理解する。</li> <li>7. 相談援助における記録技術について理解する。</li> <li>8. 相談援助における交渉技術について理解する。</li> </ol>			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>前半期と後半期にそれぞれ1回ずつ（計2回）レポートを課す。レポートの題目及び執筆規定については授業の中で指示する。</p> <p>予習や探求的な課題に積極的に取り組み、主体的な学習によって理解を確かにすると共に問題解決力を培うように努めること。</p>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『相談援助の理論と方法Ⅰ（新・社会福祉士養成講座7）』第3版、中央法規出版、2015。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8つの目標について理解し、説明することができたか。（知識・理解）</li> <li>・8つの目標について思考し、考察を深めることができたか。（思考・判断・実践）</li> <li>・8つの目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度）</li> </ul> <p>○評定の方法 レポート課題（25%）定期試験（50%）、受講態度（25%）による総合的評価</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<p>ソーシャルワークⅡはこれから社会福祉士・社会福祉の専門職になるために必要な理論や実践技術修得の基礎となる科目です。そのため、授業への出席、熱意ある参加、ディスカッション・作業、レポート作成などへの積極的な取り組みを望みます。授業の進捗状況・理解度にあわせ、順番等を変更する場合があります。</p>			
13. オフィスアワー	授業内（初回授業）に通知します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	授業内容と進め方について、第1章 相談援助とは	事前学習	教科書の第1章（pp.1～25）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第2回	第5章 相談援助の展開過程Ⅰ①	事前学習	教科書の第5章（pp.91～130）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第3回	第5章 相談援助の展開過程Ⅰ②	事前学習	教科書の第5章（pp.91～130）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第4回	第5章 相談援助の展開過程Ⅰ③	事前学習	教科書の第5章（pp.91～130）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第5回	第6章 相談援助の展開過程Ⅱ①	事前学習	教科書の第6章（pp.131～147）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第6回	第6章 相談援助の展開過程Ⅱ②	事前学習	教科書の第6章（pp.131～147）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第7回	第2章 相談援助の構造と機能①	事前学習	教科書の第2章（pp.27～51）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	
第8回	第2章 相談援助の構造と機能②	事前学習	教科書の第2章（pp.27～51）を読み、理解を進めておく。	
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。	

第9回	中間まとめ1	事前学習	教科書の第1章、第2章、第5章、第6章を読み、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深める。
第10回	第3章 人と環境の相互作用①	事前学習	教科書の第3章 (pp. 53~66) を読み、理解を進めておく
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第11回	第3章 人と環境の相互作用②	事前学習	教科書の第3章 (pp. 53~66) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第12回	第4章 相談援助における援助関係①	事前学習	教科書の第4章 (pp. 67~90) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第13回	第4章 相談援助における援助関係②	事前学習	教科書の第4章 (pp. 67~90) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第14回	第4章 相談援助における援助関係③	事前学習	教科書の第4章 (pp. 67~90) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第15回	第7章 相談援助のためのリサーチ技術①	事前学習	教科書の第7章 (pp. 149~159) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第16回	第7章 相談援助のためのリサーチ技術②	事前学習	教科書の第7章 (pp. 149~159) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第17回	第8章 相談援助のための契約の技術①	事前学習	教科書の第8章 (pp. 161~173) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第18回	第8章 相談援助のための契約の技術②	事前学習	教科書の第8章 (pp. 161~173) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第19回	第9章 相談援助のためのアセスメント技術①	事前学習	教科書の第9章 (pp. 175~198) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第20回	第9章 相談援助のためのアセスメント技術②	事前学習	教科書の第9章 (pp. 175~198) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第21回	第9章 相談援助のためのアセスメント技術③	事前学習	教科書の第9章 (pp. 175~198) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第22回	中間まとめ2 (課題②作成)	事前学習	教科書の第5章~第9章 (pp. 91~215) を読み、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深める。
第23回	第10章 相談援助のための介入の技術①	事前学習	教科書の第10章 (pp. 199~215) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第24回	第10章 相談援助のための介入の技術②	事前学習	教科書の第10章 (pp. 199~215) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第25回	第11章 相談援助のための経過観察・再アセスメント・効果測定・評価①	事前学習	教科書の第11章 (pp. 217~242) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第26回	第11章 相談援助のための経過観察・再アセスメント・効果測定・評価②	事前学習	教科書の第11章 (pp. 217~242) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第27回	第12章~14章 相談援助のための面接・記録・交渉の技術①	事前学習	教科書の第12章~14章 (pp. 243~310) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第28回	第12章~14章 相談援助のための面接・記録・交渉の技術②	事前学習	教科書の第12章~14章 (pp. 243~310) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第29回	第12章~14章 相談援助のための面接・記録・交渉の技術③	事前学習	教科書の第12章~14章 (pp. 243~310) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第30回	総まとめ (課題③作成)	事前学習	教科書の第10章~14章 (pp. 199~310) を読み、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深める。
期末試験			